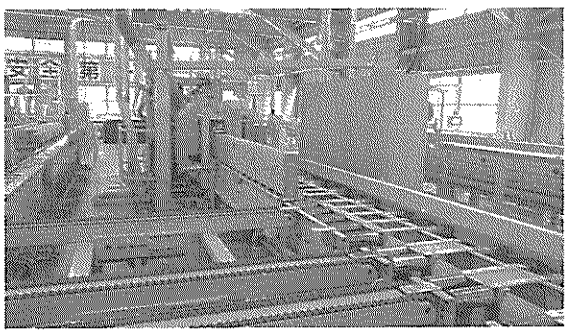
国産材使用比率、一段と向上

川上から川下まで幅広い事業手掛ける

チューモク

チューモク（富山県南砺市、西村元秀社長）は、同社では直近のフル加工能力が月1600～1700坪に対して、4、5月は1200坪程度と伸び悩んでいる。ただ、6、7月は非住宅案件もあってある程度盛り返す傾向にある。同社では、地元材を中心に、国産材活用に力を入れている。ウッドショックも国産材の活用力を生かして乗り切っている。

現在、柱材では杉ムク材8割、杉集成管柱が2割の比率。以前は桧やRウッド集成もあったが、現在は杉100%となっている。間柱もほぼ杉となっている。土台も全量桧。梁に関してはRウッドと米松平角で5割すつだが、梁・桁、さらに母屋や束でも杉の提案を進めていく姿勢だ。輸入材は国内の流通業者から手当てしているため、高値の過剰在庫を抱えるような事態には陥らなかった。


同社の横架材加工機

同社はプレカットのほか伐採などの山林事業や製材、製紙メーカー向けのチップ製造やバーク処理から住宅まで国産材にかかわる幅広い事業を行っている。

最近は人材確保も進め、事業に関する情報発信にも力を入れているがプレカットや製材は応募が来づらい一方、伐採には応募が増えているという。伐採の仕事も増えているほか、チップ製造も木質バイオマスなどとの競合で製紙メーカーがチップの集荷に苦労するなか、需要は堅調。バーク処理も処理先が限られるなかで忙しい状況が続いている。

1月末に東京で開かれたウッドコレクション2023では、地元森林組合などと共同で地元産材を生かした合掌造りのミニチュアを展示。部材はプレカットで加工し、外壁は保存処理薬剤を焦げ茶色に着色反応させるなど現代技術を生かして伝統的な建物を再現していた。実物の住宅サイズを造ることも可能で、観光施設などでの活用が期待されている。

加工ごとに工場を再編

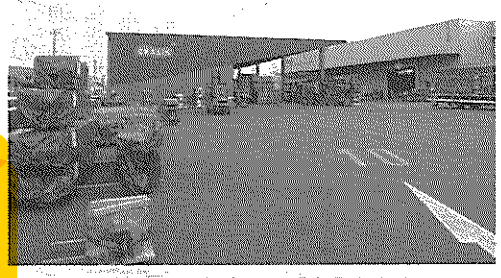
設備増強で1シフトで4000坪へ

クラシス

クラシス（福井県鯖江市、田中陽介社長）は、昨年8月に工場と道路を挟んだ場所に新社屋を建設、これを機に工場の配置再編を進め今年3月で完了した。柱材、横架材ラインを追加し、1シフトで月間4000坪の加工能力になった。

同社は福井県の大手で2022年はグループでの売上高60億円。プレカットと建材販売を主な事業としている。

従来の工場は2392平方㍍に横架材、柱材、羽柄材、合板加工機が配置されていたが、本社社屋の建設により、旧本社社屋を柱材工場に転用（床面積1268平方㍍）、既存の柱加工機と昨年末に導入した柱材ラインを追加した。旧倉庫（675平方㍍）を羽柄材工場に配置することで従来の工場棟に横架材ラインを新規に宮川工機のMPS－VX03（MPS－15・25）を追加し、合板加工機も設置した。本社拡張後の工場面積は合計で4335平方㍍になり、加工種別ごとに工場を分けて、効率的な加工ができるようにした。


倉庫にも会社のロゴを入れた

このほかに断熱材カット、サイディングプレカット、さらにサイディングプレカット機を活用して窯業系耐力面材のプレカットも今年から始めた。XEボードハイパー、あんしんなどの加工を実施。金属サイディングなどと窯業系耐力面材の組み合わせで防・耐火などの規制に対応できるよう選択できるようになった。耐力面材の選択は防・耐火と構造面での要求性能を満たす組み合わせを提案する。

使用する木材も県産材、国産材の提案を強化している。工場には大工3人がおり、プレカット加工機に入らないような大断面材の加工や難しい加工を依頼されるケースも少なくない。

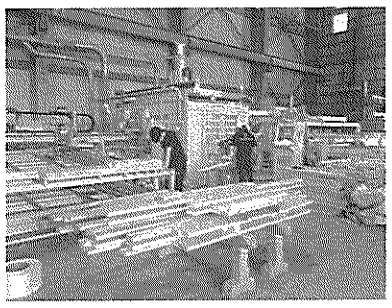
自社8㌧ユニック付きトラックが5台あり、外注も含めてユニック付きトラックを確保している。

2022年は年間3万5000坪の加工実績を2シフトで行ってきたが、ライン増設により1シフト月間4000坪の体制にした。

電気料金が高騰するなかで自家消費用に太陽光発電250㎾を設置する予定だ。

（特集おわり）

↙を導入し、プレカット端材を再利用している。SDGsの考え方を進め、廃棄物の削減につながる。枠材は30×95・5㍉、PB9㍉を使用する。真壁タイプのパネルで壁倍率2・6倍の性能を持つ。


プレカット端材を合わせて枠材を生産する

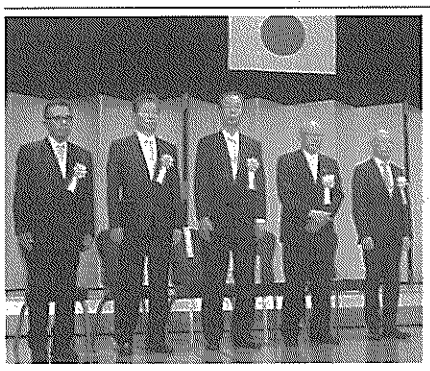
気密性能を上げやすいようコーキングなども行うことでC値の低い高気密住宅の施工を容易にしている。

非住宅関係の仕事もグループの設計事務所との連携で強化。構造計算やトラス解析なども行い、クリニックや事務所などの物件も増加している。

大阪府木連が祝賀会

叙勲褒章や府知事表彰で

大阪府木材連合会（津田潮会長）はさきごろ、大阪市内で「叙勲褒章並びに大阪府知事表彰・みどりの功労者表彰の祝賀会」を開いた。受章者5人や、同連合会の会員企業などから約100人が参加した。


祝賀会には受章者5人が出席

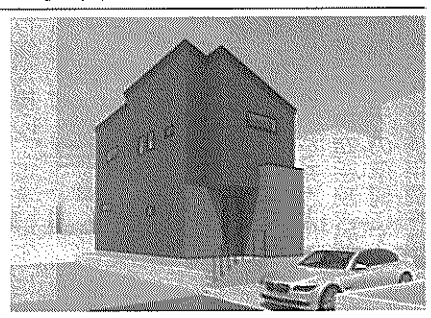
式典では、津田会長が受章者に祝辞を述べた後、同連合会の1年の取り組みを大型スクリーンの映像を交えて紹介。続いて、2023年春の勲章及び褒章で旭日双光章を受章した岡橋清元氏、黄綬褒章を受章した寺崎英信氏、憲法記念日大阪府知事表彰（産業功労の部）を受章した森口一郎氏と福本桂太氏、大阪府みどりの功労者表彰を受章した飴村雄輔氏の5人それぞれに、津田会長から花束が贈られた。

受賞者を代表して岡橋清元氏は「栄誉ある賞をいただいたことに感激し、また、このような場を設けていただいたことに感謝している。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、東京で通常の伝達式が開かれた。式の後には皇居で天皇陛下への拝謁（えつ）に出席するなど貴重な体験をさせてもらった。これもひとえに、皆さまのおかげだと感謝している。川上、川中、川下に安定的に木材を供給できるよう、今後も尽力したい」と謝辞を述べた。

玄関近くに水周りを配置

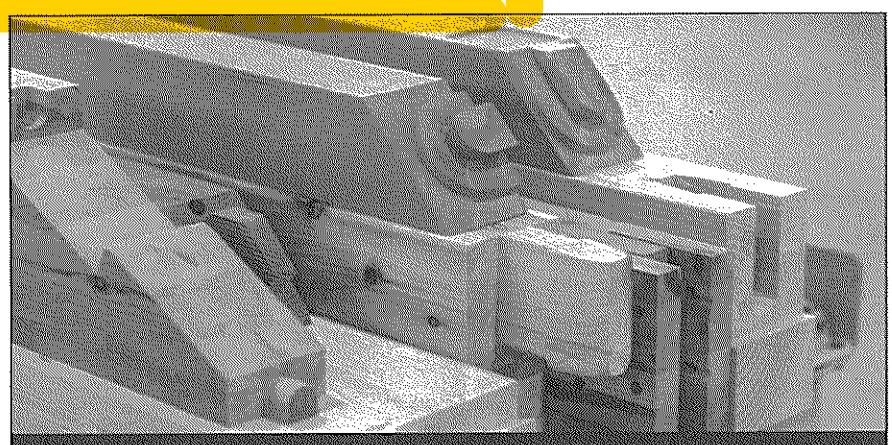
ハウスフリーダム

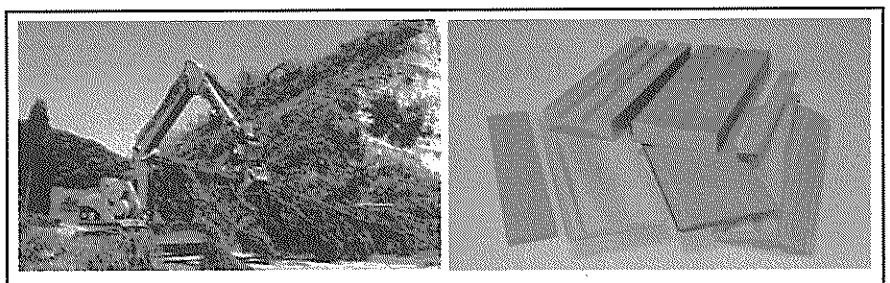
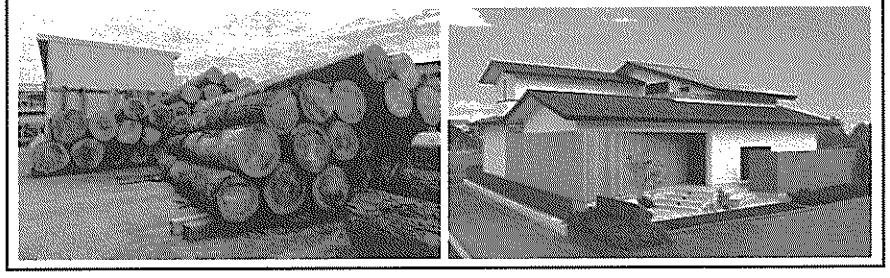
ハウスフリーダム（大阪府松原市、小島賢二社長）は、福岡市博多区で販売中の分譲住宅「リベロスクウェア浦田」で玄関近くに水周りを設けて建売住宅を販売、近く完成する。


リベロスクウェア浦田

来客時に手洗い場やトイレへの移動をスムーズに行えるようにし、キッチンも来客時にはリビングからはコンロやシンクが見えにくい間取りにした。

1階は水周りと18・6畳のLDK、2階には3室を配置した。


サステイナブルで豊かな住まいと暮らしを。
「木造建築」にイノベーションを。
CRASIS クラシス株式会社
本　社　〒916-0038 福井県鯖江市下河端町 1701　Tel 0778-54-8400 | Fax 0778-54-8412
福井（営）〒910-0818 福井県福井市堂島町 8-23-1　Tel 0776-52-3434 | Fax 0776-52-3436
敦賀（営）〒914-0025 福井県敦賀市桶ノ水町 27　Tel 0770-23-3434 | Fax 0770-24-2535


創り、築き、未来へ
伐採・索道、内外材販売、製材・プレカット、総合建設業他
CMC
チューモク株式会社
代表取締役会長 澤田 喜朗　代表取締役社長 西村 元秀
www.chumoku.co.jp
〒939-1704 富山県南砺市田中793　TEL.0763-52-2808